

1. 科目名（単位数）	知覚・認知心理学（4 単位）	3. 科目番号	PSMP2115
2. 授業担当教員	柴原 直樹		
4. 授業形態	講義・演習・ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	なし		
7. 講義概要	認知心理学は“知”の働きを中心にして、人間の心のしくみを、情報処理という枠組みにもとづいて明らかにしていこうとする心理学の一分野である。本講義では、特に感覚、知覚、注意、記憶、思考などの領域を概観する。また、心の働きを科学的に解明しようとする手法や考え方について学習するとともに、上記領域における最新の知識を習得する。		
8. 学習目標	1. 感覚、知覚、注意、記憶、思考等の機序およびその障害について基礎的な知識を習得する。 2. 認知心理学の研究の方法を理解し、説明することができる。 3. 日常生活の身近な問題に、習得した認知心理学的手法を適用することができる。		
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	1. 教科書の該当箇所を事前に読み、内容をノートにまとめること。 2. 各テーマの終了後に確認テスト（20分程度）を実施します。 3. 集団実験を行い、その方法や結果・考察をレポートにまとめる。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】道又爾・北崎充晃・大久保街亜・今井久登・山川恵子・黒沢学『認知心理学 - 知のアーキテクチャを探る』有斐閣アルマ 2011 年。		
11. 成績評価の基準と評定の方法	○成績評価の基準 1. 感覚、知覚、注意、記憶、思考等の機序およびその障害について基礎的な知識を習得できているか。 2. 認知心理学の研究の方法を理解し、説明することができるか。 3. 日常生活の身近な問題に、習得した認知心理学的手法を適用することができるか。 ○評定の方法 下記の基準を基に、本学規定に沿って評価を行う。 平常点(授業態度・授業への参加など) 30% 課題(テスト・レポート・発表など) 70%		
12. 受講生へのメッセージ	認識と知識に関する科学としての心理学の興味深い現象を、パワーポイントや動画を使って具体的に分かりやすく説明します。問題意識をもって積極的に授業に参加してください。		
13. オフィスアワー	授業の前後		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	1 章 認知心理学の誕生と変貌	事前学習	1 章を読む。
		事後学習	1 章をノートにまとめ復習する。
第 2 回	2 章 知覚の基礎（知覚理論・空間知覚）	事前学習	2 章の該当箇所を読む。
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 3 回	2 章 知覚の基礎（知覚世界）	事前学習	2 章の該当箇所を読む。
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 4 回	2 章 知覚の基礎（ミッドレベル・ビジョン）	事前学習	2 章の該当箇所を読む。
		事後学習	2 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 5 回	3 章 高次の知覚 （2 次元の形態の認識・3 次元物体の認識）	事前学習	3 章の該当箇所を読む。
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 6 回	3 章 高次の知覚（顔の認識）	事前学習	3 章の該当箇所を読む。
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 7 回	3 章 高次の知覚（知覚と身体）	事前学習	3 章の該当箇所を読む。
		事後学習	3 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 8 回	4 章 注意（注意とは何か？）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 9 回	4 章 注意（注意による情報の選択）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 1 0 回	4 章 注意（視覚的注意）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 1 1 回	4 章 注意（有限資源としての注意・注意の神経機構）	事前学習	4 章の該当箇所を読む。
		事後学習	4 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 1 2 回	集団実験の実施	事前学習	実験の方法について理解する。
		事後学習	実験の目的を理解し、結果を整理する。
第 1 3 回	集団実験の結果の分析および解説	事前学習	実験の結果を分析する。
		事後学習	実験の結果について考察する。
第 1 4 回	集団実験の発表と質疑応答	事前学習	発表の準備をする。
		事後学習	発表の内容を振り返る。
第 1 5 回	前半のまとめとテスト	事前学習	1 章から 4 章までを復習する。
		事後学習	テスト問題の解答を確認する。
第 1 6 回	5 章 表象 （表象とは何か・命題表象・アナログ表象）	事前学習	5 章の該当箇所を読む。
		事後学習	5 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。

第 17 回	5 章 表象（スキーマ・表象間の相互作用）	事前学習	5 章の該当箇所を読む。
		事後学習	5 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 18 回	6 章 記憶（記憶のあらまし・記憶の基礎）	事前学習	6 章の該当箇所を読む。
		事後学習	6 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 19 回	6 章 記憶（記憶と意識、記憶と無意識）	事前学習	6 章の該当箇所を読む。
		事後学習	6 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 20 回	6 章 記憶（生きることと記憶）	事前学習	6 章の該当箇所を読む。
		事後学習	6 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 21 回	7 章 言語（言語研究と認知心理学・言語の表象）	事前学習	7 章の該当箇所を読む。
		事後学習	7 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 22 回	7 章 言語（脳と言語機能）	事前学習	7 章の該当箇所を読む。
		事後学習	7 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 23 回	7 章 言語（言語機能の発達）	事前学習	7 章の該当箇所を読む。
		事後学習	7 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 24 回	8 章 問題解決と推論	事前学習	8 章の該当箇所を読む。
		事後学習	8 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 25 回	8 章 問題解決と推論	事前学習	8 章の該当箇所を読む。
		事後学習	8 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 26 回	8 章 問題解決と推論	事前学習	8 章の該当箇所を読む。
		事後学習	8 章の該当箇所をノートにまとめ復習する。
第 27 回	集団実験の実施	事前学習	実験の方法について理解する。
		事後学習	実験の目的を理解し、結果を整理する。
第 28 回	集団実験の解説	事前学習	実験の結果を分析する。
		事後学習	実験の結果について考察する。
第 29 回	集団実験の発表・質疑応答	事前学習	発表の準備をする。
		事後学習	発表の内容を振り返る。
第 30 回	後半のまとめとテスト	事前学習	5 章から 8 章までを復習する。
		事後学習	テスト問題の解答を確認する。